

通常参議院議員選挙結果に関するコメント

自民党は、年金記録漏れ問題の責任に加え、閣僚の問題発言や事務所費問題など、国民の政府への不信感を拭い切れず、本来争点となるべき現政権の実績や安倍首相の手腕が評価されなかったことが敗因であろう。

安倍首相は憲法改正や教育改革関連法など「戦後レジームからの脱却」を目指しておられるが、まずは結果を率直に受け止め、国民の不信感を取り除くことからやり直す必要がある。

政局が混乱することは経済にも悪影響を及ぼすことになるので、政府には今まで進めてきた経済成長路線の軸がぶれることのないようにしていただき、徹底した歳出削減に取り組むことにより、国民の信頼回復に繋げてほしい。

平成19年7月30日

京都商工会議所

会頭 立石 義雄